



すいた市議会だより

No.314

5月定例会・7月臨時会合併号

編集：議会広報委員会 発行：吹田市議会 吹田市泉町1丁目3番40号 直通電話06(6384)2663/FAX06(6338)0920

市議会のホームページは (<https://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html>)

本会議のインターネット放映(生中継・録画放映)を実施しています。「議会中継(インターネット)」からぜひご覧ください。

新型コロナウイルス感染症緊急 対策アクションプラン関連予算 を可決

5月28日から6月29日までの会期で5月定例会を開きました。本定例会では、感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等が必要なサービ

ス継続するためのかかり増し経費の一部補助や、商店街等が感染防止用物品を購入する経費の補助など新型コロナウイルス感染症緊急対策ア



新型コロナウイルス感染症対策の基本は「手洗い」と「咳エチケット」
感染防止のため、学校で手洗いをする児童たち

市立小・中学校の校舎、屋内運動場の大規模改造工事請負契約の締結議案や農業委員会委員の選挙案件など、市長から提出された63件の議案はすべて議決等を行いました。

また、委員会から提出された附帯決議(大阪広域水道企業団が共同処理する事務の変更に関する協議)は、全員賛成で可決しました。(委員会での審査内容の一部は7～9面に、議決結果等は12、13面に掲載)

なお、5月定例会では、議場での密集を避けるため、開会時と採決時を除き一部の議員が退席するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行い、開催しました。

主な掲載内容

- 5月定例会の概要 1
- 代表質問・質問(個人質問) 2～6
- 常任委員会の審査から 7～9
- 特別委員会の報告から 10～11
- 議決結果 12～13
- 意見書・決議、議会日誌 14
- 7月臨時会の概要 15
- 4、5月臨時会の概要 16

定例会の概要

代表質問

質問

常任委員会

特別委員会

議決結果

意見書等

7月臨時会

4、5月臨時会

代表質問・質問について

6月12日、17日の2日間で30人の議員が代表質問、質問(個人質問)を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民総務室(情報公開)、図書館等に備えています。

なお、新型コロナウイルス感染症については、新型コロナと略して表記しています。

代表質問

今定例会では7会派が代表質問を行いました。



自由民主党 自由民主党 自由民主党 自由民主党
澤田 直己

市の業務体制を見直せ

問 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する特別休暇について、他の自治体より取得条件が緩いと感じる。3つの密を回避するために休暇を取得させるのではなく、住民サービス向上の取り組みとして、開庁時間を延長し、来庁者数の平準化をすべきでないか。

答 市長 時差通勤制度を活用しながら、試行的に業務等を限定して、窓口時間の延長を行い、平日夜間の来庁ニーズを把握したうえで本格的な取り組みについて検討したい。

国・府の給付金支給対象外の事業者にも支援を

問 本市独自施策の小規模事業者応援金は、対象要件が厳しく、国や大阪府が行っている給付金等の支給対象外の事業者へ支援ができない。国からの地方創生臨時交付金等を活用し、支援の対象を拡大してはどうか。

答 市長 地方創生臨時交付金の活用だけでなく、今後の国の動向を見定めながら新たな手法も視野に入れ、実現可能性を前向きに検討していく。



公明党
井上真佐美

中学校給食の在り方を見直せ

問 喫食率が低迷する中学校給食について、現行の選択制を見直し、全員喫食の実施を検討すべきではないか。また、実施方法についても、デリバリー方式から、常温給食の提供が可能なセンター調理方式に改めるよう、検討を進めるべきではないか。

答 市長 教育委員会での中学校給食の在り方の検討作業と並行して、センター調理方式の実現可能性についても、庁内で調査に着手していく。

PCR検査の受診体制の強化を

問 市民の不安に寄り添い、新型コロナウイルスの拡大を抑制するためにも、本市でも、今まで以上に受診体制の充実が必要である。今後の感染症予防、感染拡大防止のため、PCR検査体制の強化、拡充を検討してはどうか。

答 市長 新型コロナウイルス拡大防止策や感染者の早期診断等に、PCR検査体制の充実は必須であると考えている。引き続き、医師会等の関係機関との協議や大阪府との連携を通じて、検査体制の強化、拡充を図っていく。



日本共産党
玉井美樹子

地域検査センターの設置を

問 新型コロナウイルスの感染を判定するPCR検査は、医師により必要と判断された人に対し、確実に実施されるべきである。今後、備え、市が検査機器を購入し、医師の判断等でPCR検査が実施できるように地域検査センターの設置を検討すべきでないか。

答 第2波に備え、検査体制の強化は喫緊の課題と認識しており、強化策の一つである地域検査センターの設置について必要性を検討していく。

休業期間中も給食実施を

問 新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として実施した学校の臨時休業の期間中や分散登校時における課題として、給食の実施が挙げられる。子どもたちの生活を守り、また、食材のむだをなくすためにも、今後に向けて実施計画を立てるべきではないか。

答 分散登校時の給食の実施については検討する。臨時休業期間中の実施については、人員や食の安全性の確保など、制度設計の課題も多く、今後の課題であると認識している。



民主・立憲フォーラム
山本 力やまもと つとむ

避難所の運用について

問 本年3月に吹田市避難所運営マ

ニュアル作成指針が策定されたが、
新型コロナウイルス拡大防止策をまとめた大
阪府のマニュアル作成指針とどのよ
うに整合性を図るのか。また、府の
指針に示されている避難所でのスベ
ース確保について市の見解を問う。

答 感染症対策の徹底と適切な運営
を目的に府が作成した指針を参考に、
本市の避難所運営マニュアル作成指
針に加える運用ができるよう努める
とともに、多様な場所を避難場所と
して選定するなど、感染予防のため
の十分な空間の確保に取り組む。

図書館行政について

問 本年11月に健都ライブラリーの
開館を迎える等、市立図書館はハ
ード面で充実してきたが、今後、蔵書
数等の充実に取り組んでいく必要が
ある。図書館行政推進について問う。

答 令和4年度に市立図書館基本構
想の改訂を行えるよう、図書館協議
会の意見を踏まえながら、図書館の
サービス計画の策定を進めていく。



大阪維新の会・吹田
松尾 翔太まつお しょうた

マイナンバーカードの
所有率向上に向けた取り組みを

問 感染症拡大等の緊急時にもマイ

ナンバー制度が機能するよう、マイ
ナンバーカードを多くの市民が取得
することが重要である。平時から同
カードを所有する方がメリットのあ
る社会を、市は構築すべきでないか。

答 本市では、国が本年9月から実
施するマイナポイント事業に連携し、
市民の手続きを支援する事業予算を
今議会で提案しており、今後同カ
ードのさらなる普及促進を進めていく。
**教育長の公募を実施し
教育委員会の体制刷新を**

問 新たないじめの重大事態が生じ

るなど、今の教育委員会の体制では、
いじめをなくすことはできないと考
える。次の教育長を選任する際には
公募を行うなど、民間人を活用した
体制刷新に取り組むべきでないか。

答市長 私自身が適切な人材を見い
だせない場合等であれば、公募を行
う可能性もあるが、現時点ではその
必要性や考えは持っていない。



市民と歩む議員の会
馬場慶次郎まば けいじろう

吹田市保健所の対応について

問 新型コロナウイルスに関して、これまで

吹田市保健所は懸命に対応してきた
が、ホームページなどからは市民に
その内容が伝わらず残念である。市
民に対して詳しく説明を求める。

答 保健所の対応については、受診
相談センターとしての機能及び帰国
者・接触者外来への受診調整、陽性
者の療養体制の調整など患者対応、
そして医療物資の提供など医療機関
への支援である。いずれの業務も、
対象者や医療機関等、相手の状況に
合わせ、丁寧に取り組んでいる。

児童が勉強に臨める支援を

問 学校の長期休業により、短縮さ

れた期間で学習の遅れを取り戻すに
は、家庭学習で補うことが前提との
意見もあるが、家庭環境も多様であ
り、地域による学習支援などの対策
が必要と考える。市の見解を問う。

答 個別支援については、必要に応
じて地域の協力も得ながら、学校と
家庭が緊密に連携し、支えることで
重層的な取り組みになると考える。



吹田新選会
石川 勝いしかわ かつ

教職員人事権の移譲について

問 大阪府からの教職員人事権の移

譲については、府や三島地区だけで
なく、すでに移譲を受けている豊能
地区とも協議を進めるべきと考える。
市長と教育長の見解を聞きたい。

答教育長 まずは三島地区へ本市の
考えを示し、一定の理解を得ていく
ことが大事だと考えている。そのう
えで府へ要望をしていく予定である。
答市長 権限移譲はブロック単位と
する条件の見直しを含めて、今年度
初めて府に要望する予定である。

市の将来的な財政運営方針は

問 本市では、今後予定している学

校等の施設改修や多様な施策展開に
加えて、自然災害や新型コロナウイルス対策
に係る財源確保も必要な状況となっ
ている。将来的な財政運営について、
市は何か方針を立てているのか。

答市長 財政の健全性維持と計画的
な投資の調和を図りながら、引き続
き市民ニーズを的確に捉えたうえで
投資の機会を見極め、魅力あふれる
高質な都市づくりを続けていく。

定例会の概要

代表質問

質問

常任委員会

特別委員会

議決結果

意見書等

7月臨時会

4、5月臨時会

質問（個人質問）

今定例会では23人の議員が質問（個人質問）を行いました。



公明党
吉瀬 武司

きめ細かな生活困窮者支援を

問 新型コロナの影響で生活が困窮しているにもかかわらず、さまざまな支援メニューの対象とならない方がいる。市は、その状況を把握し、きめ細かな支援を行うべきでないか。

答 現場職員が支援を求める市民に寄り添い、その声を把握し、国等の制度を補完する有効な支援策を提案するよう指示しており、引き続き必要な支援策の検討を進めたい。



公明党
坂口 妙子

新型コロナまん延時の災害対応

問 新型コロナまん延時に災害が発生した場合、避難所での感染リスクの低減を図る必要があるが、本市ではどのような対応を考えているのか。

答 3つの密を避けるため、民間施設を含めた多様な施設を避難場所として確保することを検討している。また、避難用備蓄品にマスク等の衛生用品も備え、避難時に持参してもらうよう、市民に周知を図っている。



公明党
浜川 剛

夏季休業中も児童の預かりを

問 新型コロナに係る臨時休業中に、個別の事情により家庭で過ごすことが困難な1年生から3年生までの児童について小学校での預かりを実施していた。児童の生活を守る観点から、今年度は夏季休業中も小学校での預かりを実施すべきでないか。

答 夏季休業中の預かりは実施しないが、何らかの方策を関係部局と検討する必要があると認識している。



民主・立憲フォーラム
川本 均

授業の遅れの対応について

問 子どもたちにとつて、学校は意欲や興味を持って学び続けたいと思える場であるべきである。新型コロナの影響による休業期間中の授業の遅れを取り戻すためだけの編成は避けるべきと考えるが、見解を問う。

答 子どもたちの心身の状態に配慮しながら、学校行事を精選し指導内容等を工夫することで効果的な教育課程を編成し、学びの保障に努める。



公明党
小北 一美

市民病院への支援策を検討せよ

問 新型コロナの影響で、地方独立行政法人市立吹田市民病院は厳しい経営状況に陥っている。国や大阪府は医療機関に対し、さまざまな支援策を講じているが、設立団体である本市としても支援が必要ではないか。

答 大阪府に対し、発熱外来等の設置に係る協力病院への財政支援等を要望する。また、今後も国等の動向を踏まえ、必要な支援策を検討する。



公明党
矢野伸一郎

防災ラジオを配備せよ

問 新型コロナの抑制に向け、関連情報等を確実に伝達する手段として、防災行政無線を受信する防災ラジオを普及させる動きが全国で加速している。緊急情報発信力が強化され、自然災害等に強いまちづくりの推進が期待されるが、市の認識を聞きたい。

答 防災ラジオの配備に係る諸課題の整理を引き続き行うとともに、情報発信手段の多様化に努めたい。



日本共産党
益田 洋平

介護事業所への支援を

問 全国介護事業者連盟が本年4月に行った調査では、9割の介護事業所が新型コロナにより経営への影響を受けている、または、可能性があると回答している。減収に対する補填などの支援を行うべきではないか。

答 市内の介護サービス提供体制の状況を注視し、本市において介護崩壊が起こらないよう、今後どのようなことができるか検討したい。



大阪維新の会・吹田
高村 将敏

新型コロナウイルス感染症の第2波に備え
行財政改革を実行せよ

問 新型コロナウイルス感染症の第2波等に備え、今から財源確保の対策を行う必要がある。市民サービスの質は落とすことなく、行財政改革を実行すべきと考えるが、市長の考えを問う。

答市長 行財政改革を進めるには、何がむだで何が備えなのかという観点で、アフターコロナ社会に向けて、議論していく必要があると考える。



日本共産党
村口久美子

学習指導の支援について

問 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業のため、授業日数が不足する中学校においては、子どもの学びを保障するため、授業の順序変更や内容の厳選、教職員の増員等が必要と考えるが、市としての支援策を問う。

答 指導順序の変更や学習内容の重点化等指導計画に関し情報提供を各校に行い、また、国の事業を活用し
た教員の加配等を検討していく。



大阪維新の会・吹田
井口 直美

農業委員定数の見直しについて

問 過去の答弁で、市は都市農業の方向性が定まれば、農業委員定数の見直しも検討することであったが、いつまでに方向性を決定させるのか。また、方向性が定まれば定数の見直しを検討するのかを聞きたい。

答 来年度末以降に特定生産緑地の面積が確定し、今後の都市農業の方向性も決まるため、同委員の定数も一定の方向性を出したいと考える。



自由民主党絆の会
白石 透

財政調整基金維持への方策は

問 新型コロナウイルスの感染拡大は予期せぬ状況であり、そのような中、財政調整基金のさらなる活用も視野に入れる必要がある。積極的に事業の見直しを行っている自治体もあるが、本市の財政運営への見解を問う。

答 今後は、感染症関連経費の増大や税収の減少等が見込まれており、事業費の精査や特定財源の活用等により、適切な予算措置を講じていく。



自由民主党絆の会
泉井 智弘

市有施設の跡地を憩いの場に

問 江坂花とみどりの情報センターが廃止された場合、その跡地に子供連れでも気兼ねなく本が読める空間の確保など隣接する江坂図書館を含め、市民の憩いの場として整備することを求めるが、市の見解を問う。

答 同センターの跡地利用については、狭あいである江坂図書館を拡張するなど、憩いの場として市民に親しまれるよう関係部局と協議したい。



吹田新選会
有澤 由真

新型コロナウイルスに関する基金の活用

問 新型コロナウイルス等感染症対策基金が創設されたが、高い感染リスクの中、日常生活を支えるエッセンシャルワーカーへの待遇面での支援にも活用すべきと考える。同基金の現状と今後について見解を問う。

答 現在、160万円以上の寄付の申し込みがあり、新型コロナウイルス関連の支援策に活用するとともに、寄付に賛同いただけるよう取り組んでいく。



自由民主党絆の会
石田 就平

子宮頸がんワクチン接種勧奨を

問 子宮頸がんワクチンは、過去に副反応について取り上げられ、積極的な勧奨が中止されている。現在は有効性、安全性が証明されていると考えるが、勧奨を再開してはどうか。

答 現在、国において同ワクチン接種における情報提供の方法や内容等について議論されており、引き続き国の動向を踏まえ、接種勧奨の再開について検討していく。



大阪維新の会・吹田
橋本 潤

職員の住居手当増額の見送りを

問 先の2月定例会で、本年10月から市内に居住する職員の住居手当を増額する議案が可決されたが、新型コロナウイルスにより市民生活にも影響がある中での増額は理解を得られないと考える。実施を見送るべきでないか。

答市長 市の行政力を支える職員の地域密着性を弱めないためにも、コロナ禍への対策と並行して予定どおり実施し、行政責任を果たしていく。

定例会の概要

代表質問

質 問

常任委員会

特別委員会

議決結果

意見書等

7月臨時会

4、5月臨時会



日本共産党
竹村 博之

花とみどりの情報センターの統合の見直しを

問 江坂花とみどりの情報センターの統合による廃止は、緑化推進施策の後退となり、また、市民活動の拠点施設の減少となるため非常に問題であると考えますが、市の見解を問う。
答 同センターの廃止は、江坂地区における市民活動のフィールドを無くすものではなく、ボランティア活動等の環境維持に努めていく。



市民と歩む議員の会
五十川 有香

緊急事態宣言中の市長公務は

問 緊急事態宣言期間中、市長公務を中止とする判断基準はあったのか。また、市長が登庁していなかった7日間は具体的に何をしていたのか、活動記録の有無を含め聞きたい。
答 同期間中は、内部協議等を除き中止とした。また、登庁していない7日間は、在宅勤務を行ったと記録しており、新型コロナ対策として副市長等への指示や報告を受けていた。



大阪維新の会・吹田
斎藤 晃

在宅勤務の推進を

問 新型コロナに限らず、災害等の非常時や働き方の多様性などの面からも、これからは、在宅勤務の推進が求められる。その際、環境整備等が必要となるが、現在の市の状況と今後の取り組みについて聞きたい。
答 現在、在宅勤務を含めたテレワークの導入を検討し始めたところであり、今後、環境整備等のより具体的な実現方法を検討していく。



民主・立憲フォーラム
西岡 友和

学びの機会を保障せよ

問 コロナ禍の中、子どもたちは学校に通えず、これ以上の学習の遅れは取り返しがつかない。再度、臨時休業措置を取らざるをえない場合、どのように授業を継続していくのか。
答 動画教材等の配信や、ICT環境の整っていない家庭に対して、学校単位で動画教材が視聴できる学習環境を確保するなど、すべての児童、生徒に対する学びの保障に努める。



公明党
野田 泰弘

市内事業者へ市独自の支援を

問 新型コロナの影響による事業収入の減少が前年同月比で5割未満の業者は、国等の支援の対象外だ。多様な市内事業者を守り抜くため、今回、支援できなかった事業者を支える本市独自策を講じるべきではないか。
答 引き続き、市内事業者のニーズ把握を進めつつ、国や大阪府の動向を注視しながら、今後、必要とされる支援について、検討していく。



無所属クラブ
生野 秀昭

道路復旧工事の在り方の再考を

問 道路占有者の利益を目的とする改正では、占有者が利益に走り、下請け業者も金額なりの施工となるおそれがある。自ら施工する市内業者のみ改正を採用し、下請けに任ずる市外占有者には、道路法の道路を構造、保全するため市が施工すべきでないか。
答 副市長 道路法第38条に基づき、受託復旧制度を執行し、道路管理者として適切な維持管理に努めていく。



市民と歩む議員の会
池淵佐知子

未実施の事業費予算を基金へ

問 新型コロナ等感染症対策基金について、市内外からの寄付だけでなく、新型コロナの影響により、今年度実施できなかった事業等の予算を同基金に積み立ててはどうか。
答 今年度の事業の中止や縮小等に伴い、執行見込みのなくなった経費を同基金に積み立てることについては、収支の状況等を勘案し、慎重に判断していきたい。



日本共産党
塩見みゆき

福祉施設の感染症対策について

問 高齢者や障害者の施設では、防疫対策が難しく、新型コロナのクラスター対策が必要と考える。医師や看護師、感染症の専門家などによる支援チームの派遣について聞きたい。
答 クラスターが発生した場合、保健所と市内病院の感染症制御の専門家で構成する支援チームを派遣するとともに、状況に応じ国のクラスター対策班等への応援要請を検討する。

常任委員会の審査から

※分科会や委員会の質疑内容等は、委員会記録をご覧ください。また、本会議での賛否状況は、12、13面の議決結果をご覧ください。なお、財政総務常任委員会、健康福祉常任委員会には付託案件はありません。

主な付託案件

議案第82号 一般会計補正予算(第5号)

国のマイナポイント事業実施に伴い、本庁舎に設置するマイナポイント予約窓口の支援業務委託に係る経費など、1億8,747万円の増額補正のほか、債務負担行為(複数年度にわたり支出を予定する事業)補正として、花とみどりの情報センター指定管理業務を3,882万円の減額

議案第88号 一般会計補正予算(第6号)

離職、廃業等により住居を失ったまたはそのおそれがある者に対し、家賃相当額の住居確保金を支給するなど、2億6,498万円の増額補正

予算常任委員会には予算案3件が付託されました。
主な付託案件、主な内容(審査内容・結果を含む)は、次のとおりです。

予算常任委員会
〔審査案件〕
予算関係の議案



議案第82号 一般会計補正予算(第5号)



〈主な内容〉

- 戸籍住民登録事業 **4,910万円**
- 特定教育・保育施設等運営支援事業 **309万円**
保育士・保育所支援センターの設置・運営に係る経費を追加
- 給与改定経費 **73万円**
新型コロナウイルス感染症対応に伴う消防職員及び保健所職員の防疫等作業手当の拡充
- 水路管理事業 **639万円**
旧排水管の破損が原因の漏水事故に対する損害賠償金
- 高齢者福祉施設補助事業 **412万円**
非常用自家発電設備を整備する事業所に対し、経費の一部を補助
- 新佐竹台住宅集約建替事業 **5,772万円**
吹田市営日の出住宅解体撤去工事に伴うアスベスト処理経費を追加
- 高齢者施策推進事業 **1,219万円**
新型コロナウイルス感染者等が発生した介護施設等が必要な介護サービスを継続するためのかかり増し経費の一部を補助
- 急傾斜地安全対策事業 **1,967万円**
旧花壇第一住宅跡地急傾斜地の安全対策工事に係る調査・設計費用を追加



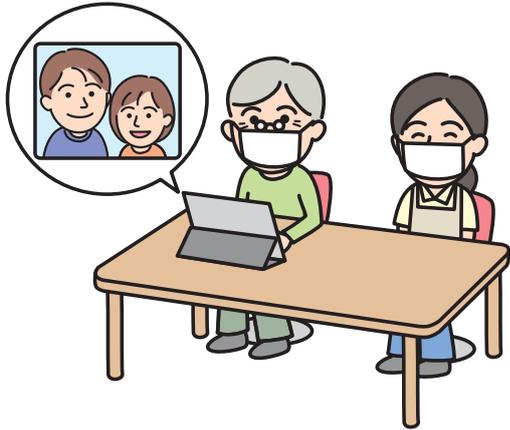
マイナンバー窓口(市民課)

議案第88号 一般会計補正予算(第6号)



〈主な内容〉

- 生活困窮者自立支援事業 4,409万円
- 高齢者福祉施設補助事業 273万円
高齢者施設等に対し、入所者と家族等のオンライン面会に必要な機器の購入経費を補助



- 障害児通所サービス事業者支援事業 1,953万円
障害児通所支援事業に対する感染防止用物品の配付及び購入経費の補助等
- 児童福祉サービス給付事業 5,656万円
特別支援学校等の臨時休業に伴い追加的に生じた放課後等デイサービスの利用料等を補助
- 商店街等支援事業 2,526万円
商店街等に対し、感染防止用物品の購入経費等を補助



旭通商店街

- 障害福祉サービス事業者支援事業 4,680万円
障害福祉サービス事業所に対する感染防止用物品の配付等

付託案件

議案第62号 山田市民体育館第1体育室復旧工事及び同体育館外壁改修工事請負契約の締結
1億7,069万円で請負契約を締結するものです。

文教市民常任委員会には単行事件1件が付託されました。
付託案件及び主な審査内容・結果は、次のとおりです。

文教市民常任委員会
〔審査分野〕
教育、文化、コミュニティなど



議案第62号 山田市民体育館第1体育室復旧工事及び同体育館外壁改修工事請負契約の締結

〈主な質疑項目〉



- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い生じた入札時期や工期等の当初スケジュールからの変更の有無
- 同感染症拡大を踏まえた公共工事等の取り扱いを規定した国通知の周知



改修工事が実施される山田市民体育館

主な付託案件

議案第60号 花とみどりの情報センター条例の一部改正

江坂花とみどりの情報センターを千里花とみどりの情報センターに統合するものです。

議案第79号 漏水事故に係る損害賠償額の決定

議案第80号 大阪広域水道企業団が共同処理する事務の変更に係る協議

大阪広域水道企業団が共同処理する事務を変更することに関し、関係市町村と協議を行うものです。

建設環境常任委員会には条例案等3件が付託されました。付託案件及び主な審査内容・結果は、次のとおりです。

建設環境常任委員会
〔審査分野〕
道路、公園、水道、環境など



議案第60号 花とみどりの情報センター条例の一部改正

賛成多数で承認

〈主な質疑項目〉

- 本定例会で条例改正を行う理由
- 千里花とみどりの情報センターではなく、江坂花とみどりの情報センターを廃止する理由
- 江坂花とみどりの情報センターで活動するボランティア等に対する同センター廃止に係る事前説明の有無
- 同センター廃止後の施設利用の可否及びインナーガーデンの管理体制
- 同センター統合後、それまで実施していた講習会等の実施見込み
- 江坂公園に立地する同センター廃止後の同公園のパークマネージメントの方向性



統合により廃止される江坂花とみどりの情報センター

〈反対意見の概要〉

- 花とみどりの情報センターの一層の充実が求められる中、統合には反対である。

議案第79号 漏水事故に係る損害賠償額の決定

全員賛成で承認

〈主な質疑項目〉

- 損害賠償額算定に係る現場確認時の復旧状況
- 同様の事故が今後発生する可能性のある箇所における発生防止工事の必要性

議案第80号 大阪広域水道企業団が共同処理する事務の変更に係る協議

全員賛成で承認

〈主な質疑項目〉

- 大阪広域水道企業団と事業統合する4団体(藤井寺市、大阪狭山市、熊取町、河南町)への同企業団議会における議席配分
- 事業統合団体の増加を見据えた今後の同企業団議会の議席配分に対する本市の意向
- 本市が同企業団と事業統合する予定の有無

※審査の後、委員から本案に対し附帯決議案が提出され、全員賛成で承認しました。(内容は14面を参照)

特別委員会の報告から

各特別委員会の令和元年(2019年)度の活動経過について委員長が本会議で報告を行いました。その内容の一部をお伝えします。(青字が委員の質疑項目、黒字が市の答弁)

〈令和元年6月24日開催分〉

- ・ **健都のまちづくりの展望及び本特別委員会の廃止時期については**、これまではハード面を中心に議論してきたが、施設整備は最終段階にきている。令和元年をめどに、ソフト面のスキーム(枠組み)を整理し、健康寿命の延伸がいかに図られるかという説明ができるようになれば、特別委員会ではなく、常任委員会で議論できるのではないかと考えている。

〈令和元年11月12日開催分〉

- ・ **健康・医療のまちづくり推進本部の作業部会の実施方法については**、健康寿命延伸に向けた取り組みは、庁内全体で進めていく必要があるため、関係部局だけでなく、それ以外の部局の若手職員にも、担当している施策に健康の視点を取り入れてもらえるよう、幅広く参加できる作業部会を立ち上げ、無関心層への健康づくりの取り組み等についての検討を進めていきたい。

〈令和2年3月24日開催分〉

- ・ **健康に無関心な層への働きかけについては**、健康に関心がない層や、健康に関心はあるが、健康づくりに取り組んでいない層をターゲットにして、「健康」という言葉を掲げずに健康づくりに取り組んでもらえるようにしたい。自然と健康になる取り組み、そのための環境づくりは、行政だけでなく、民間企業のノウハウも活用し、健康に無関心な層を後押しする仕掛けづくりを施策の中に取り入れたい。

北大阪健康医療都市等の
まちづくり検討特別委員会

設置目的：旧国鉄吹田操車場の跡地等における健康・医療のまちづくりや低炭素まちづくりの実現を図るとともに、関連整備について検討する。



昨年開催された健康体感フェアの様子



整備が進む北大阪健康医療都市(健都)

このほか、令和元年8月9日に開催した委員会では、国立高度専門医療研究センター等と連携し、健康長寿のまちづくりに取り組んでいる千葉県柏市への行政視察を決定し、令和元年11月6日に、柏の葉スマートシティの健康長寿のまちづくりについて、同市を視察しました。

※なお、本委員会は、設置目的を達成したため、令和2年5月28日の本会議で廃止しました。

〈令和元年9月10日開催分〉

- ・地域防災計画に、より実効性を持たせるための見直しを行う必要性については、同計画には過去から積み上げてきた内容も含まれているので、表現が分かりやすく、誰が読んでも取り組める内容になっているかを併せて点検し、見直しに取り組みたい。

〈令和元年11月11日開催分〉

- ・各所管の情報収集等の課題解決に向けた取り組みの進捗状況を管理する庁内体制については、平成30年度に発生した自然災害への対応報告書に記載している課題については、危機管理室で関係各部の進捗状況を確認している。また、それぞれの課題について、庁内で課題検討部会を立ち上げ、各部が連携した取り組みなどについて、積極的に検討を進めるとともに、検討結果についても、実効性が高まるよう、訓練等でさらに確認したい。
- ・令和元年6月に発生した千里山交番事案に関し、警察が把握していた犯人に関する情報を市が共有できなかった理由については、捜査情報に当たるので、警察からの事前の情報提供はなかったが、市民に被害が及ぶ可能性がある場合には、捜査情報に抵触しない範囲で緊急の情報提供を行うよう、大阪府に検討を依頼した。

〈令和2年2月3日開催分〉

- ・自主防災組織の結成やその組織間の交流を促す支援策の検討状況については、令和元年10月に、各地域の実情やそれぞれの団体が抱えている課題を共有し、自主防災組織の運営の参考としてもらうため、各団体間の情報交換会を初めて開催したが、今後も、未結成地域に結成を促していくため、日程、実施回数及び内容も含め、引き続き開催を検討していきたい。

委員会としての意見

避難所の設置・運営、特別な配慮が必要な人への対応、物資等の輸送・供給については、初動態勢、連携体制の確立について確実にできるよう強化すること。また、共助の重要性に鑑み、自主防災組織の結成に積極的に取り組むこと。

このほか、5月11日に開催した委員会では、委員が策定作業を進めていた、本市議会の「緊急時初動対応マニュアル」について協議し、内容を取りまとめました。

防災・減災等対策特別委員会

設置目的：平成30年に発生した地震や台風などの自然災害への対応について議会内の対応も含めて検証するとともに、災害に強いまちづくりや安心安全のまちづくりを目指し、初動態勢等について検討する。





昨年9月に実施した地域防災総合訓練



議決結果

＜全員賛成の議案及び報告案件＞

議案番号	案 件 名	議決結果
報 告		
報告第6号	公益財団法人吹田市文化振興事業団の経営状況について	報告
報告第7号	一般財団法人吹田市介護老人保健施設事業団の経営状況について	報告
報告第8号	公益財団法人吹田市健康づくり推進事業団の経営状況について	報告
報告第9号	公益財団法人千里リサイクルプラザの経営状況について	報告
報告第10号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第11号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第12号	公益財団法人吹田市国際交流協会の経営状況について	報告
条 例		
議案第57号	吹田市生産緑地法施行条例の制定について	原案可決
議案第58号	吹田市市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第59号	吹田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第61号	吹田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
予 算		
議案第81号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第82号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第5号)	☑ 原案可決
議案第83号	令和2年度吹田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第88号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第6号)	☑ 原案可決
議案第89号	令和2年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	☑ 原案可決
議案第90号	令和2年度吹田市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
その他の議案		
議案第62号	吹田市立山田市民体育館第1体育室復旧工事及び吹田市立山田市民体育館外壁改修工事請負契約の締結について	☑ 可決
議案第63号	吹田市立千里第一小学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第64号	吹田市立東佐井寺小学校屋内運動場大規模改造工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第65号	吹田市立岸部第二小学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第66号	吹田市立片山小学校屋内運動場大規模改造工事(建築工事)及び吹田市立片山小学校4棟校舎外壁改修工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第67号	吹田市立山田第二小学校校舎大規模改造2期工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第68号	吹田市立東山田小学校屋内運動場大規模改造工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第69号	吹田市立津雲台小学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)及び吹田市立津雲台小学校給食調理室改修工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第70号	吹田市立藤白台小学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)及び吹田市立藤白台小学校教室改修工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第71号	吹田市立第一中学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第72号	吹田市立豊津西中学校屋内運動場大規模改造工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第73号	吹田市立西山田中学校屋内運動場大規模改造工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第74号	吹田市立青山台中学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第75号	吹田市立千里第二小学校校舎等増築工事(建築工事)請負契約の締結について	可決
議案第76号	吹田市立千里第二小学校校舎等増築工事(機械設備工事)請負契約の締結について	可決
議案第77号	吹田市立佐竹台小学校給食調理室厨房用備品購入契約の締結について	可決
議案第78号	(仮称)岸部中住宅統合建替事業特定事業契約の一部変更について	可決
議案第79号	漏水事故に係る損害賠償額の決定について	☑ 可決
議案第80号	大阪広域水道企業団が共同処理する事務の変更に関する協議について	☑ 原案可決
議案第84号	吹田市公平委員会委員の選任について	同意
議案第85号	吹田市監査委員(議会選出)の選任について	同意
議案第86号	吹田市監査委員(議会選出)の選任について	同意
議案第87号	吹田市立健都ライブラリー建設工事(建築工事)請負契約の一部変更について	可決
議案第91号～ 第112号	吹田市農業委員会委員の任命について(22件)	同意

議案番号	案 件 名	議決結果
委員会提出議案等		
市会議案第9号	「議案第80号 大阪広域水道企業団が共同処理する事務の変更に関する協議について」に対する附帯決議	原案可決
選第2号	市議会議長選挙について	当選
選第3号	市議会副議長選挙について	当選
選第4号	大阪府都市競艇企業団議会議員選挙について	当選
選第5号	淀川右岸水防事務組合議会議員選挙について	当選
常任委員会委員の所属変更について		承認
常任委員会委員追加選任について		選任
常任委員会委員長選任について		選任
常任委員会副委員長選任について		選任
議会運営委員会委員選任について		選任
議会運営委員会委員長選任について		選任
議会運営委員会副委員長選任について		選任
防災・減災等対策特別委員会委員選任について		選任
防災・減災等対策特別委員会委員長選任について		選任
防災・減災等対策特別委員会副委員長選任について		選任

<全員賛成以外の議案>

条 例		
議案第60号	吹田市花とみどりの情報センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議員提出議案		
市会議案第8号	新型コロナウイルス感染症対策の抜本的強化と地域経済や国民生活を守る抜本的対策を求める意見書	否決

※案件名の後ろに記載している文字は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。

文…文教市民常任委員会、建…建設環境常任委員会、予…予算常任委員会

賛否一覧表

全員賛成以外の議案について掲載しています。

議決結果	日本共産党				公明党				自由民主党絆の会				大阪維新の会				民主・立憲		新選会		市民と歩		無	賛成	反対										
	益田 洋平	村口久美子	山根 建人	玉井美樹子	柿原 真生	塩見みゆき	竹村 博之	浜川 剛	矢野伸一郎	井上真佐美	野田 泰弘	吉瀬 武司	小北 一美	坂口 妙子	泉井 智弘	澤田 直己	白石 透	石田 就平	藤木 栄亮	里野 善徳	高村 将敏	橋本 潤				齋藤 晃	松尾 翔太	井口 直美	西岡 友和	川本 均	山本 力	木村 裕	有澤 由真	石川 勝	後藤 恭平
条 例																																			
議案第60号	原案可決	×				○				○				○				○		○		○		○	28	7									
議員提出議案																																			
市会議案第8号	否決	○				×				×				○				○		○		×		16	19										

賛成者は○、反対者は×としています。

木村議員は、議長につき、採決に加わっていません。

会派名：大阪維新の会=大阪維新の会・吹田、民主・立憲=民主・立憲フォーラム、新選会=吹田新選会、市民と歩=市民と歩む議員の会、無=無所属クラブ



竹村議員

永年勤続議員の表彰
 全国市議会議長会から25年の永年勤続議員として竹村博之議員が表彰され、この伝達式を6月17日の本会議において行いました。

本会議等のインターネット放映を実施しています

より多くの市民へ開かれた議会を目指すため、本会議や予算常任委員会(全体会)のインターネット放映を実施しています。インターネット放映は、パソコンのほか、スマートフォン等の携帯端末からでも視聴できます。市議会ホームページの「議会中継(インターネット)」からアクセスして、ぜひご覧ください。



i 議案審査の詳細な内容等は、本会議録や委員会記録(図書館等での閲覧のほか、市議会ホームページの会議録検索システムからでも閲覧可能)をご覧ください。

議 会 日 誌

2月定例会閉会日以後の主な議会活動

開催した会議		
4月	28日	議会運営委員会
	30日	本会議(臨時会)
5月	11日	防災・減災等対策特別委員会
	12日	議会広報委員会
	13日	議会運営委員会小協議会
	15日	議会運営委員会
	18日	本会議(臨時会)
	21日	議会運営委員会
	28日	本会議、議会運営委員会、建設環境常任委員会
6月	3日	役選代表者会
	4日	本会議、議会運営委員会、役選代表者会
	5日	本会議、議会運営委員会、役選代表者会
	8日	議会運営委員会
	11日	議会広報委員会
	12日	本会議
	16日	議会運営委員会
	17日	本会議、予算常任委員会、常任委員会(財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境)
	18日	予算常任委員会財政総務分科会
	19日	文教市民常任委員会、予算常任委員会文教市民分科会
	22日	予算常任委員会健康福祉分科会
	23日	建設環境常任委員会、予算常任委員会建設環境分科会
	24日	予算常任委員会、建設環境常任委員会
	26日	議会運営委員会
29日	本会議、財政総務常任委員会	

～意見書・決議～

5月定例会では、次の附帯決議案1件を可決し、市長に送付しました。また、議員提出議案として、1件の意見書案が提出されましたが、賛成少数により否決されました。

◆「議案第80号 大阪広域水道企業団が共同処理する事務の変更に関する協議について」に対する附帯決議

- (1) 料金改定等の重要案件については、すべての市町村が大阪広域水道企業団議会で議決権を持つことができる規約改正を行うよう同企業団に働きかけること。
- (2) 統合される団体には、同企業団議会の議席を配分するよう同企業団に働きかけること。

請願書や陳情書の提出について

市民の皆さんは、市政に対する要望や意見を文書にして、いつでも市議会に提出することができます。

請願書(請願を紹介する1名以上の市議会議員の署名または記名押印が必要)が議会に提出されると、委員会に付託して慎重に審査します。本会議で最終的に採択(取り上げるべき)と決定した場合は、市長に送付し、市長からは次の定例会に請願の処理の経過及び結果が報告されます。

また、陳情書は、その写しを全議員に速やかに配付し内容の周知を図っています。

書式例

(表 紙)	(内 容)
○○に関する請願(陳情) 紹介議員 (陳情の場合は不要) (議員氏名)○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○	○○に関する請願(陳情) 吹田市議会議長 ○○○○宛 年 月 日 請願者(陳情者) 住所 氏名 Ⓜ <<請願(陳情)の趣旨、理由>> _____ 下記の 事項を請願(陳情)します。 記 1 _____ 2 _____

令和2年(2020年)9月定例会日程案

9月定例会を9月9日(水)から10月5日(月)までの会期で開催する予定です。本会議の各質問日の質問者、項目は、事前に市議会ホームページに掲載する予定です。なお、以下の日程以外にも委員会等を開催する場合があります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、定例会の日程や傍聴の取り扱いなどを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、傍聴時の一時保育については、新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでの間、休止します。

- 本会議 ※いずれも午前10時開会予定
 - 9月9日(水) …………… 提案説明
 - 9月16日(水)、17日(木)、18日(金)、23日(水) …… 質 問
 - 10月5日(月) …………… 討論・採決
- 委員会
 - 9月23日(水) …………… 予算(全体会 ※提案説明、資料要求)
 財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境
 - 9月24日(木) …………… 財政総務、予算(財政総務分科会)
 - 9月25日(金) …………… 文教市民、予算(文教市民分科会)

- 9月28日(月) …………… 健康福祉、予算(健康福祉分科会)
 - 9月29日(火) …………… 建設環境、予算(建設環境分科会)
 - 9月30日(水) …………… 予算(全体会 ※討論・採決)
 - 10月5日(月) …………… 決算(全体会 ※提案説明、資料要求)
- ※予算委員会は、予算議案を全体会と4つの分科会で審査します。財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境の各委員会は、それぞれ条例議案等を審査します。開会時間については、23日(水)は本会議終了後に予算委員会を開催し、予算委員会終了後、その他の委員会(提案説明、資料要求のみ)を開催します。24日(木)以降は原則午前10時を予定しています。また、5日(月)の決算常任委員会は、午前9時20分に開会する予定です。

